

様式第3号（第5関係）

被表彰候補者推薦書

令和●年7月XX日

盛岡市長 様

推薦者職 〇〇〇事業共同組合 組合長
氏 名 盛岡 太郎

印

下記の者は、盛岡市技能功労者表彰要綱第2に該当すると認められるので表彰されるよう推薦する。

記

1 被表彰候補者

氏 名 都南 花子
本 籍 岩手県盛岡市津志田14地割◆番
住 所 岩手県盛岡市内丸12番▲号 ***マンション345号室
生年月日 昭和XX年3月21日
職 種 名 （要綱別表「職業部門、職業分類及び職種」のうち該当する職種を記入）

部門	職業分類	職種（1）	職種（2）
9	1 建設の職業	(1) 大工	① 建築大工

2 表彰要件（該当するものに○を記載 複数選択可）

○印	号	表彰要件
○	(1)	技能が優秀で、他の技能者の模範となる者
○	(2)	就業を通じて後進の指導を行い、又は技能者の教育訓練に携わり、その育成に寄与した者
○	(3)	技能に関する工夫、改善等により生産性の向上に努め、産業の発展に寄与した者
○	(4)	各種技能競技会において入賞し、将来を嘱望される者

3 推薦理由

例）昭和◎年、※※工（見習い）となって以来、終始×年にわたり木造建築一筋に修行を積み、平成◇年に独立して有限会社〇〇工務店（現在の株式会社〇〇工務店）を設立。その間技能の研さんに努めて精励し、卓越した技能を有し幾多の考案、改善によって生産能率の増進に貢献するとともに後進技能者の指導育成に尽くしたものであるが、特に△△△の技能については業界における第一人者といわれている。

例）現在、〇〇工務店を経営し、代表取締役役に就任しているが、自らも建築大工として現場作業に従事している。加工と組立の精度向上に努めるほか、◎◎の併用により、より安全性の高い※※工法住宅を普及させている。また、幾多の改善による生産性及び品質の向上や、職場安全に寄与するとともに、多くの後進技能者の指導・育成に貢献した。

担当者名： 指導員 盛岡 次郎
Tel： 019-XXX-1234 Fax：019-XXX-5678
E-mail：abc***123@kumiai.com
住所：〒020-XXXX 盛岡市●●1-2-3

様式第4号の1（第5関係）

事 績 調 書			
ふりがな	となん はなこ	生年月日	昭和 XX 年 3 月 21 日生 平成 (XX 歳)
氏 名	都南 花子		
本 籍	岩手県盛岡市津志田 14 地割◆番		
現 住 所	〒 020-XXXX 岩手県盛岡市内丸 12 番▲号 ***マンション 345 号室 TEL 019 — 123 — XXXX		
就 業 地	事業所名	株式会社○○○○工務店	
	所 在 地	〒020-XXXX 盛岡市渋民字泉田XXX TEL 019 — 456 — XXXX	
職 種	建築大工職	在職期間	通算 36 年 6 ヶ月
性 行 例) 前向きな姿勢が強く研究熱心であり、※※の育成・指導に努め、業界からの信頼も極めて厚い。 例) △△△技能士協会での率先した発言や行動から、多くの若手職人から慕われ、市内業界の牽引役として認めれている。 例) 非常に責任感が強く、仕事には極めて厳格。しかし、性格は温厚で誠実。このため、同僚・後輩からの信望も厚い。 例) ***技術とその創意工夫を生む努力は、他の職人の模範となり、日ごろから業界全体に好影響を与えている。 例) きわめて穏やかな性格であり、××作業の担当者だけでなく関係職種との連絡調整に努め、現場作業の進捗に影響を及ぼす事案に対しても冷静かつ論理的な対応をとり、物事を前向きに進めていくことができる。			
実施要領第4第2項関係			
刑罰の有無 (第2項(1) 関係)		有・無	成年被後見人又は被保佐人に該当 (第2項(2) 関係)
破産者で復権を得ないものに該当 (第2項(3) 関係)		有・無	市税滞納の有無 (第2項(4) 関係)

【ポイント】

- どの点が優れているか他者と比較したり、どのように優れているか実績や数値で表すなど、できるだけ客観的な表現をお願いします。
- 製品やサービスの紹介に終始せず、その製品の製作過程もしくはサービスの提供過程のどの部分において被表彰候補者の技能が活かされたかを明確にするようお願いします。
- 組織的な作業や共同作業による実績の場合、被表彰候補者が関わった部分について、個人の技能に特化し、具体的に記載をお願いします。

様式第4号の2（第5関係）

技 能 の 概 要

技能の卓越性 （1号関係）	例）〇〇分野の□□□製作に長年従事して培った知識・技能を有しており、特に、◇◇大工として、住宅の建築、修理でも優れた技能を発揮し、×××建築の合理化、古い建築材料の更生に熱心である。※※の材料を生かした△△△の技術は、物に対する愛着、価値観を生み、技を伝承・保存する技能士として、地域住民からも信用を得ている。 例）××を考慮した△△技能を修練し、その経験と研究の中から、信頼性の高い工法や工程を生み出したその技能は、※※※や◎◎◎に搭載されている◇◇製品の試作でも基礎となっており、現在、市内×社において幅広く普及し、多くの同業職人に支持されている。
後継者育成 （2号関係）	例）毎日現場で従事するかたわら、現在は、青年技能者〇人、見習大工△人を育成し、若手育成を図る上で中心となる監督者スキルを向上させるべく※※※訓練指導員を育成し、これまでに、◎名を合格させた。 例）技能競技大会においては競技委員として、◇年にわたりその任にあたり、また、××高等職業訓練校でも実技指導講師を務めるなど、延べ◇名の技能者の育成に寄与している。 例）技能五輪大会出場者の指導を通じ、経営する工務店からこれまでに□人を全国大会に出場させた。大会ではこれまでに入賞※名の成績を獲得させるなど高い指導能力を発揮している。

記載例

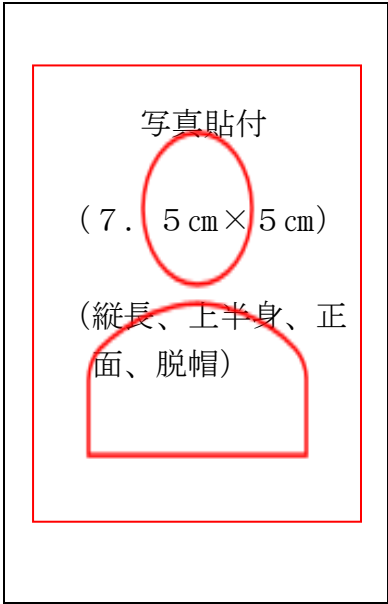
産業振興度 社会的評価 (3号関係)	例) ※※※と△△△の製作において、×××機構の要求基準をクリアーし、実用化を実現した。この技能は、現在運用中の◎◎◎◎◎で使われている□□□の製造にも用いられ、〇〇〇産業の拡大に多いに貢献した。 例) ◇◇◇性能の向上を目指した※※※の試作と量産に取り組んだ結果、高性能な××部品の品質向上に貢献。現在、この工法は標準化され、□□□工法として市内をはじめ近隣市町〇〇社以上で活用されることとなった。 例) ×××に搭載する◎◎◎製品に対し、高い組立技能を生かし、〇〇〇などの新製品の早期製品化を果たした。また、その工法は県内での量産にも応用され、前年比◇%増の多大な貢献を果たした。
表彰実績 (4号関係)	例) 岩手県青年技能大会 ※※※部門 銀賞(昭和×年△月) 例) 全国△△士会優良△△士表彰(平成〇年□月) 例) 技能五輪大会 ◎◎職種 4位入賞(平成◇年※月)

- ※1 「技能の卓越性」「後継者育成」「産業振興度・社会的評価」「表彰実績」欄については、推薦書中「2 表彰要件」欄記載の区分に該当する欄に記入してください。
- ※2 一般的でない専門用語等については、ふりがなを付すとともに、別紙等により具体的に補足説明を加えてください。

様式第5号（第5関係）

履 歴 書

ふりがな	となん はなこ
氏 名	都南 花子
生年月日	昭和 XX 年 3 月 21 日生（ XX 歳） 平成
本 籍	岩手県盛岡市津志田14地割◆番
現 住 所	岩手県盛岡市内丸12番▲号 ***マンション345号室
最終学歴	岩手県立●●高等学校 ××科 (昭和・平成・令和 XX 年 3 月 △ 日卒業)



表彰職種 に係わる 職歴及び 団 体 歴	職 種 ・ 職 名 等	在 職 期 間	在職年月数
	◎◎大工店（見習い） (有)○○○○工務店設立 (株)○○○○工務店設立	昭和○年※月～平成●年×月 平成△年×月～平成○年◆月 平成◇年◎月～	5 年●ヶ月 ▲年 8 ヶ月 11 年×ヶ月
表 彰	表 彰 内 容		表 彰 年 月
	例) 岩手県青年技能大会 ※※※部門 銀賞 例) 全国△△士会優良△△士表彰 例) 技能五輪大会 ◎◎職種 4 位入賞		昭和×年△月 平成○年□月 平成◇年※月
免 許 ・ 資 格 等	免 許 ・ 資 格 等 名		取 得 年 月
	例) 技能検定（一級◎◎技能士）取得 例) 職業訓練指導員免許 ××科昭和◇年第XX号		昭和×年 5 月▲日 昭和●年※月18日

※ 「表彰」「免許・資格等」欄は、当該表彰、免許・資格の概要を客観的かつ具体的に記入してください。（別紙可）